

岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書（博士学位論文）

20YY年 MM月 DD日

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位（請求）論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※	※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○
研 究 科	○○研究科
授 与 予 定 日	20YY年 MM月 DD日
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳：[題目が欧文の場合は、和訳を記入])

1. 連絡先（修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください）

メールアドレス	○○○○@○○○○	電話番号	○○-○○○○-○○○○
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について（同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入）

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書/雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY年 MM月
DOI	00.0000000/00000 [DOIがある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

無 有(→以下の欄に記入)

<p><input type="checkbox"/> 公表日を 20 年 月 日に指定します。 <small>※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、または未定の場合は、理由が必要です。 ※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図書館にお知らせください。</small></p> <p><input type="checkbox"/> 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。 理由記入欄</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div>

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名：○○ ○○

サインまたは確認印：[教員のサインまたは確認印]

※注意事項

正指導教員、指導教授など。
ここに記入する担当教員は各研究科に確認してください。

- ・共同研究者、
 ・論文中に他者
- の許諾を得てください。
- かじめ著作権処理が必要です。

- | | |
|--------|--|
| 研究科記入欄 | <input type="checkbox"/> 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。 |
| 図書館記入欄 | <input type="checkbox"/> 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の1年以内に公表ができないことを確認した。 |

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位 (請求) 論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※	※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○
研 究 科	○○研究科
授 与 予 定 日	2022 年 3 月 25 日
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳 : [題目が欧文の場合は、和訳を記入])

1. 連絡先 (修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください)

メールアドレス	○○○○@○○○○	電話番号	○○-○○○○-○○○○
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について (同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入)

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書/雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY 年 MM 月
DOI	00.0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

無 有 (→以下の欄に記入)

公表日を 2023 年 3 月 24 日 に指定します。

※指定した公表日が授与予定日から 1 年以内でない場合、

※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図

下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由記入欄

公表日を学位授与日～学位授与日 1 年以内

(例えば学位授与日が 2022 年 3 月 25 日の場合は、

2022 年 3 月 25 日～2023 年 3 月 24 日)に

指定する場合は、理由は不要です。

※実際の公表日は、指定日か指定日後になります。

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名 : ○○ ○○

サインまたは確認印 : [教員のサインまたは確認印]

※注意事項

- 共同研究者、
- 論文中に他者

正指導教員、指導教授など。
ここに記入する担当教員は
各研究科に確認してください。

の許諾を得てください。

かじめ著作権処理が必要です。

研究科記入欄 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図書館記入欄 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の 1 年以内に公表ができないことを確認した。

例3: やむを得ない事由のため、①指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合

②公表日が未定の場合 ③要約を公表する場合

岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書 (博士学位論文)

20YY年 MM月 DD日

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位 (請求) 論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※	※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○
研 究 科	○○研究科
授 与 予 定 日	2022年 3月 25日
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳: [題目が欧文の場合は、和訳を記入])

1. 連絡先 (修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください)

メールアドレス	○○○○@○○○○	電話番号	○○-○○○○-○○○○
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について (同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入)

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書/雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY年 MM月
DOI	00.000000/0000 [DOIがある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

□ 無 有 (→以下の欄に記入)

- 公表日を 2024年3月24日 に指定します。
※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、または未定の場合は、理由が必要です。
 ※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図書館にお知らせください。
- 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

①指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合
②公表日が未定の場合 はこちらを選択し、理由記入欄に理由を記入してください

理由記入欄

③要約を公表する場合 はこちらを選択し、理由記入欄に理由を記入してください

理由 (例)

- ・立体形状を含み、インターネット公表ができない内容を含むため。
- ・個人情報保護の点から、インターネット公表に不適当な箇所があるため。
- ・すでに出版されており、契約内容によりインターネット公表ができない期間があるため。
- ・博士論文の全部 (一部:●章) を、(雑誌掲載/単行本) で (投稿中/出版予定) であるため。
- ・特許申請との関係で、公表できない期間があるため。

博士の学位を授与された者は、授与された日から1年以内に学位論文の全文を機関リポジトリにおいて公表することが義務づけられています。しかし、やむを得ない事由にあたる場合は、大学の承認を得て論文の全文に代えて内容を要約したものを公表することが認められています。なお承認された場合でも、求めに応じて大学および国立国会図書館が閲覧に供します。公表日が決まった場合・やむを得ない事由が無くなった場合には、必要事項 (例5) を添えて、公表を依頼してください。

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名: ○○ ○○

サインまたは確認印: [教員のサインまたは確認印]

※注意事項

- ・共同研究者、**正指導教員、指導教授など。**の許諾を得てください。
- ・論文中に他者 **ここに記入する担当教員は** 各研究科に確認してください。

研究科記入欄

上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図書館記入欄

出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の1年以内に公表できないことを確認した。

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位 (請求) 論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※	※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○
研 究 科	○○研究科
授 与 予 定 日	2022年 3月 25日
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳 : [題目が欧文の場合は、和訳を記入])

1. 連絡先 (修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください)

メールアドレス	○○○○@○○○○	電話番号	○○-○○○○-○○○○
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について (同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入)

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書/雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY年 MM月
DOI	00. 0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

無 有 (→以下の欄に記入)

変更後の公表日を指定してください。

公表日を 2023年 5月 1日 に指定します。

※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、または未定の場合は、理由が必要です。

※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図書館にお知らせください。

下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由記入欄

学位授与日から1年以内に全文の公表ができない場合は、理由を記入する。

公表日を変更した結果、学位授与日から1年以内に全文の公表ができなくなる場合は、大学の承認を得る必要があります。手続きには時間を要するため、変更の必要が生じたら速やかに提出してください。

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名 : ○○ ○○

サインまたは確認印 : [教員のサインまたは確認印]

※注意事項

- 共同研究者、共同指導教員、共同指導教授など、共同署名の論文を提出する場合は、共同署名者からの承諾を得てください。
- 論文中に他者の著作物を引用する場合は、引用元を明示し、かつ、はじめ著作権処理が必要です。

正指導教員、指導教授など。
ここに記入する担当教員は
各研究科に確認してください。

研究科記入欄 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図書館記入欄 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の1年以内に公表ができないことを確認した。

例 5：やむを得ない事由が解消し、リポジトリでの公表を依頼する場合

メールにて図書館へお知らせください。

件名を「学位論文の公表依頼」とし、

本文に以下の内容を記載の上、メールで

附属図書館情報管理課 リポジトリ担当 libcat@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください)に
お送りください。

※附属図書館の調査の結果、著作権の状況等で公表が出来ない場合は、その旨ご連絡いたします。

やむを得ない事由が解消しましたので、「岡山大学学術成果リポジトリ」に学位論文全文の登録および公表を
依頼します。

- ・氏名：
- ・研究科：
- ・学位授与日：20 年 月 日
- ・学位授与番号：甲（乙） 号
- ・論文題目：
- ・公表可能日：20 年 月 日
- ・連絡先（電話番号： メールアドレス： ）

解説

DOI

DOI は、Digital Object Identifier の頭文字で、コンテンツの電子データに付与される国際的な識別子です。DOI の前に「<https://doi.org/>」を付与して URL にアクセスすることで、コンテンツにアクセスすることができます。

「やむを得ない事由」

「やむを得ない事由がある場合」とは、客観的に見てやむを得ない特別な理由があると学位を授与した大学等が承認した場合をいいます。

- 1 博士論文が、立体形状による表現を含む等の理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む場合
- 2 博士論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から 1 年を超えてインターネットの利用により公表することができない内容を含む場合
- 3 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による博士論文の全文の公表により博士の学位を授与された者にとって明らかな不利益が、博士の学位を授与された日から 1 年を超えて生じる場合

出典：学位規則の一部を改正する省令の施行等について（通知）（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakuin/detail/1331796.htm

なお、「やむを得ない事由」が無くなった場合には必要事項（例 5）を添えて、公表を図書館に依頼してください。

作成日：2022 年 5 月 12 日